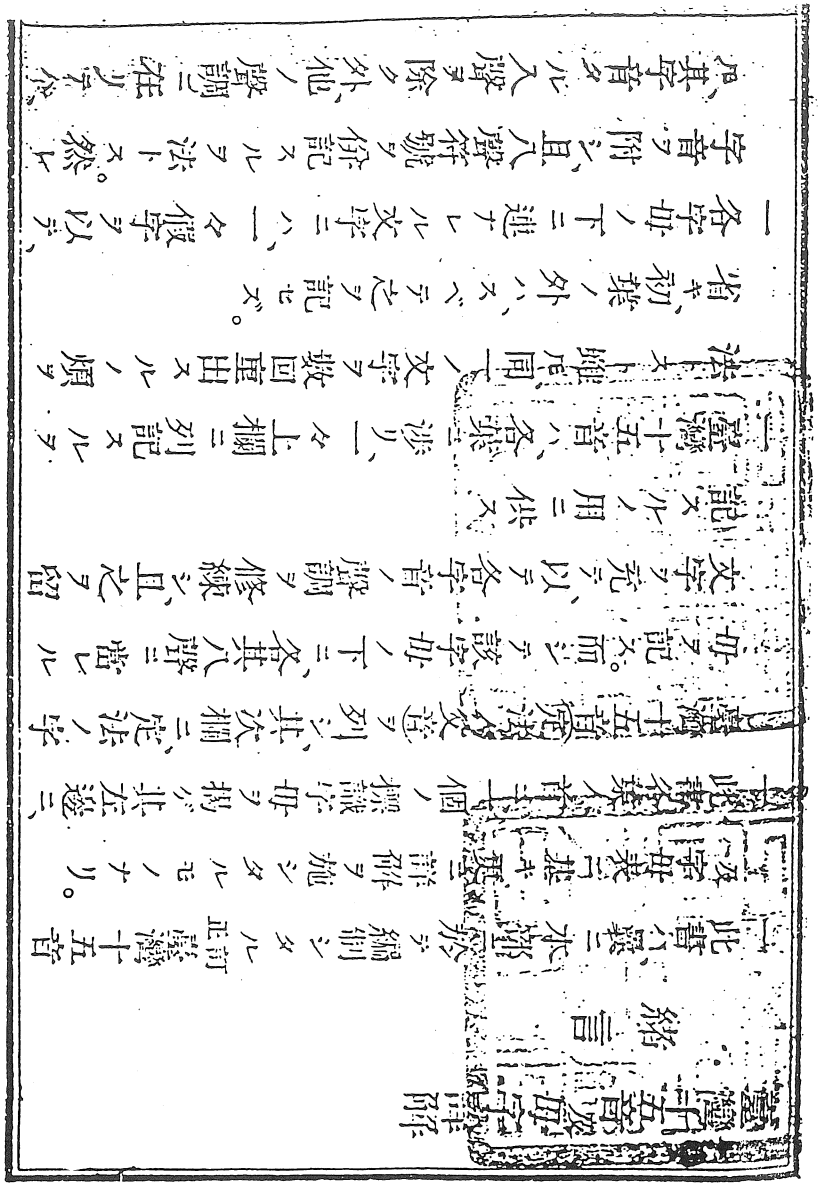
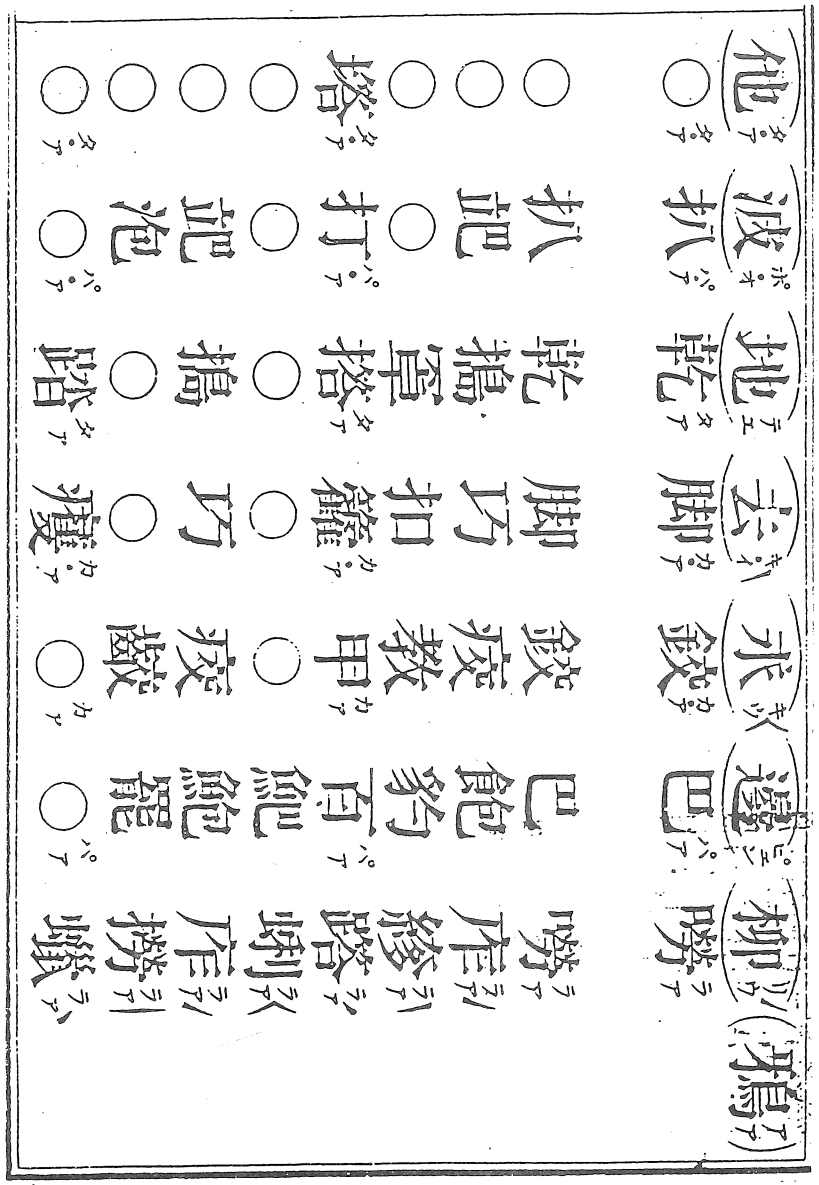
122	1938.03.31	新訂日台大辭典（上卷）	1132	台監府	台北	編者
123	1938.06.30	台灣語新編	340	黃腹	台中	台中師範學校校友會
124	1938	男女適用和漢對照最近日台會話		鍾寶	員林	寶文堂
125	1938	和譯對照日台書翰文（上下二冊）		鍾寶	員林	寶文堂
126	1938.05.20	日廈會話	324	台督府	台北	編者
127	1939	日汕會話	325	台督府	台北	編者
128	1939.	日台對譯實用會話		李獻璋		對譯出版所
129	1939.	日台會話		黃茂盛	嘉義	蘭記書局
130	1940.11	台灣語教科書	452	台督府警察官及司獄官練習所	台北	無名會出版部
131	1941.	海南島語會話		台灣南方協會	東京	三省堂
132	1941.11.15	警察語學講習資料（雜誌）		台灣語通信研究會	台北	高等法院
133	1942.12.28	福建語入門		市成乙重	東京	福建語講習所
134	1942.03.31	台灣語會話附單語類集	300	陳輝龍	台北	台灣語學研究會
135	1942.08.10	續台灣語虎の巻（中）	120	小野眞盛	台北	台灣通信研究會
136	1942	日台語入門	153	熊谷良正		
137	1942.	南支華僑會話要訣	285	香阪順一		
138	1943.02.28	福建語入門（修訂再版）	260	市成乙重	東京	福建語講習所
139	1944.09.20	台灣語教科書（改訂11版）	221	總督府警察官及司獄官練習所	台北	無名會出版部



臺灣十五音字母詳解



臺灣十五音字母詳解

訂正臺灣十五音字母詳解

訂定臺灣十五音字母詳解

訂正 臺灣十五音字母詳解

緒言

一此書ハ、曩ニ民政局學務部ニ於テ編制シタル、臺灣十五音及字母詳解ヲ、訂正增補シタルモノナリ。

一此書ハ、各葉ノ首ニ一個ノ標識字母ヲ掲ゲ、其左邊ニ臺灣十五音ノ字母ヲ列シ、其下ニ八聲ニ當レル文字ヲ充テテ、各字音ノ聲調ヲ修練スル用ニ供ス。

一各字母ノ下ニ連レル文字ニハ、十五音字母ト標識字母トノ、反切ニヨリテ生スル音ノ假字ヲ附シ、八聲符號ヲ併記シテ、臺灣字音假字遣ノ標準ヲ示シタリ。然レドモ第二行「邊」ノ字母以下ニ於テハ、類推シテ之ヲ知ルコヲ得ルガ故ニ、頭字ノ外ハ、別ニ假

日臺小字典

ア あ

アイ あい 唯。オエ呵。ハア嗄。フグ。無字

アイ あい 名 愛。チ.ア愛。ショ惜。チ.アタ.グ愛痛。

○═キョー あいきよう 名 愛嬌。コ.ウ.アイ可愛。チ.オビエンコ.ウキョク笑面可掬。○═シ あいし 名 愛子。ショエキア惜的囝。○═スル あいす 動 愛。チ.ア愛。シヨ惜。チ.アタ.グ愛痛。○═ゾー あいさう 名 愛想。ホウケ.エテニグ好客情。ガウコ.アンタ.イ賢欺待。○═ジョー あいでう 名 愛情。チエグイイ情意。○═ゾー あいぞう 名 愛憎。アイオオ愛惡。○═ラシイ あいらしい 形 愛。コ.ウアイ可愛。チッラグチ.ア

日臺小字典附錄

一、本書語言ノ排列ハ、緒言ニモアル如ク、五十音圖中ニ五十音ヲ排列セル順序ニ依リタレド、言海ソノ他從來ノ五十音順ノ字典ト異ナル所ハ、所謂濁音ヲ有スル諸語ヲ、其ノ濁音ニ對スル清音ノ諸語ノ、全ク識キタル後ニ排列セルニアリ。

例ヘバギン(銀)ハキノ部ニハ入レズシテ、「カ」行五音ノ丁ハリタル後ニ、更ニ「ガ」行ノ五音ヲ置キ、其ノ中ノギノ部ニ納メ、ダレ(誰)ハタノ部ニハ入レズシテ、「タ」行五音ノ後ニ置カレタル、「ダ」行ノダノ中ニ入レタルガ如シ。

マタ一語中ノ第二音ノ濁音ナルモ、右ト同ヲ順序ニ從ヒタリ。

例ヘバサギ(鷺)ハサキ(先)ナドノ下ニハ置カズ、サケ(咲)サケ(酒)ナド卽チ「カ」行諸音ノ丁ハリタル後ニ、サガル(下)サギ(鷺)トヤウニ排列セリ。第三音以下モ皆コノ例ニ倣ヘリ。

一、半濁音ヲ有スル語言モ、マタ右ノ法ニテ濁音ノ次位ニ置ケリ。

日臺小字典



小川尚義遺像（攝於1936年獲學士院恩賜賞）

日臺大辭典序

昔者豐公の朝鮮を伐つや曰はく當に彼をして我が言辭を用ゐしむべし曷んぞ譯人を以てせんと英雄大局の見庶幾はくは之を事功の兼ぬる所に驗すべし若方言の異文獻の徵に至りては設ひ車書混同の餘に在りても亦博雅の必之を存繹せんと欲する所なり況や臺灣の如き既に我が幷幪に入り治理日〻に張るの時に於けるをや是臺灣總督府が夙に譯言辭書編輯の事を企てたりし所以にして十年の久しき幾たびか其稿を易へ終に日臺大辭典萬數千言を纂

日臺大辭典

ア

ア代彼。「一ノ人」彼個人。「一ノ品」彼號物。アレ。

ア感唯。唯。唯。呼。口。呼。「一ト答エル」應。唯。オオ。アイ。

ア感嗚呼。咳。喲。噯。喲。口。呼。口。アア。アラ。

ア副如彼。如此。如此生。「イツ風ニスル」照彼款做。照彼個樣做。「アノヨオニ。

アア感嗚呼。啊。呼。喲。咳。喲。噯。喲。口。呼。口。アラ。

アアチ(名)綠門。用樹葩結的門。

アアメン感耶蘇教禮拜的時念的話。

アイ(あひ)(名)間。中間。其中。山。山縫。山陰。(アイダ、アワイ。)◉酒ノーオスル」伴食酒。門對食酒。(アイテ。

アイ(あゆ)(名)鮎。國姓魚。鰷魚。

アイ名愛。惜。愛。愛痛。保惜。情義。情愛。「子ノーニ溺レル」溺愛子。一味愛子。イックシミジョオアイ。

アイ(あを)(名)藍。靑。◉(木)大靑。「一種小靑。「一種」番靑。◉(色)藍色。「一ヨリ出テーヨリ靑シ」靑勝於藍。(アオ。

アイ(あひ)(名)過。會面。相會。「一ニユク」去與伊會面。(メンカイ。

アイ(あひ)副相。相。相。相合。「一思ク大家數念。對頭相思。(タガイニ。トモニ。)◉「一ナラヌ」不可。

アイ感唯。唯。唯。呼。呼。(ハイ。ヘイ。

アイアイガサ(あひあひがさ)(名)相相傘。相合雨傘。相合遮。

アイク(名)愛育。保養。保養。養飼。

アイイロ(あをいろ)(名)藍色。藍色。

アイイン(あひいん)(名)合印。合印。合同。(ゴウリイン)。

アイウチ(あひうち)(名)相打。對頭有打着。計々有打着。◉死對頭計劃死。

アイエンキエン(あひえんきえん)(名)合緣結緣。緣份。五百斤鹽錢一個錢。

アイオイ(あひおい)(名)相老。俗老。百年僧。老。夫妻保老。(カイロオ)。

アイオイ(あひおひ)(名)相生。同齊發。發平長。

本書編纂ノ顚末

本書編纂ハ明治二十九年、時ノ學務部長タリシ伊澤修二氏ノ計畫セル所ニシテ、當時、直接ニ、此事業ニ從事シタリシハ、時ノ編纂課長神津仙三郎氏ナリキ、氏ハ明治二十九年七月、本書譯語ニ使用スル臺灣語蒐集ノ準備トシテ、先ヅ「マゴワン」氏ノ著「英厦辭典」(English and Chinese Dictionary of the Amoy Dialect, Rev. T. Macgowan)ノ翻譯ニ著手シタリシガ、翌三十年八月、同書ノ前半ヲ譯了セル頃、不幸ニシテ病沒シ、該事業ハ一時中止ノ姿トナレリ、是ヨリ先キ、予ガ別ニ命ヲ承ケテ、編纂シ居タリシ日臺小字典ハ、三十一年ノ春ニ至リテ、其稿ヲ了ヘタルヲ以テ、卽ヶ更ニ神津氏ノ後ヲ繼ギ、大辭典編纂ノ業ニ從フニ至レリ、予卽ヶ先ヅ、前記「英厦辭典」ノ翻譯ヲ繼續シ、同年五月初旬ヨリ八ヶ月ヲ經テ、漸ク同書ノ後半ヲ譯了セリ、是時ニ當リ、一友ノ厦門ヨリ至ルモノアリ、「ダッグラス」氏ノ著「厦英辭典」(Chinese-English Dictionary of the Vernacular or Spoken Language of Amoy, Rev. C. Douglas)ヲ携ヘテ予ニ示ス、此書載スル所ノ語數四萬餘言、專ラ厦門語ヲ中心トシテ、漳州、泉州、同安、安溪等ノ地方ニ行ハルヽ語ヲモ收錄シ、大辭典編纂ニ取リテハ、實ニ貴重ノ材料ヲ有スルモノナルヲ以テ、三十二年ノ初春、該書ノ翻譯ニ著手シ、翌三十三年ノ始ニ至リテ之ヲ完了シ、臺灣

日臺大辭典編纂始末

日臺大辭典緒言

第一章 臺灣ニ於ケル言語

現今臺灣ニ行ハルヽ所ノ言語ハ、通例之ヲ大別シテ漳州語、泉州語、客人語(又ハ廣東語及ビ蕃語ノ四種トス、此內漳州語、泉州語、客人語ノ三種ハ支那語族ニ屬シ、蕃語ハ南洋語、卽ヶ所謂「マレイ、ポリネシヤ」語系ニ屬ス、而シテ蕃語ハ便宜上、又之ヲ熟蕃語、生蕃語ノ二種ニ區別スルコトヲ得ベシ、此外又、上記以外ノ支那語及ヒ日本語ノ行ハルヽ、範圍亦少シトセズ、今諸種ノ調査材料ニヨリ觀察スルニ、臺灣ニ於テ現今此等ノ言語ヲ使用セル人員ハ、大略左ノ如キヲ見ル。

一、日本語　五〇、〇〇〇、

二、支那語

1. 南部福建語

ア、漳州語　一、一〇〇、〇〇〇、

イ、泉州語　一、一〇〇、〇〇〇、

2. 客人語(又ハ廣東語)　五〇〇、〇〇〇、

3. 其他ノ支那語　四〇、〇〇〇、

三、蕃語

日臺大辭典緒言

東方孝義著

臺日新辭書

臺灣警察協會發行

東方孝義臺日新辭書

ア

ア【阿】 オ(稱呼ノ上ニ冠シテ敬意ヲ表ス語、—公、—媽、—伯、—兄等參照)。—花＝オ花サン。—松＝オ松サン。

ア【仔】 ㊀(小キ又ハ少キ意ヲ表ス)。一點—＝少ク少ヲ—＝僅ク。囝—＝小供。玩—＝玩具。㊁(輕蔑ノ意ヲ表ス)。番—＝番人。日本—＝日本人。㊂(主トシテ一字語ノ下ニ附シテ語呂ヲ整フ)。杉—＝材木。賊—＝盜人。金—＝金。㊃(人名ノ下ニ兩シ稱親ミノ意ヲ表ス)。賜—＝賜サン。花—＝花サン。

ア【尙】＝〔尙〕

ア【也】＝〔也〕

ア【亦】＝〔亦ノ㊀〕

ア【鴨】 鴛。

ア【百】＝〔百ノツマリタルモノ〕 三—五＝三百五十。五—六＝五百六十。

ア【押】 ㊀押ス。當テル。抑ヘル。抑制ス。(—棄、—日、—尺、—勒、—落ノ條參照)。㊁(人ヲ呼ビ掛クル時稱呼ノ下ニ附ス)。阿爸—＝オ父サン。阿姉—＝姉サン。

ア【口】 ア。アッ。(不意ニ感ジタル時ノ語)。—、阿爸返來喇＝アッ、オ父サンガ歸ッテ來タ。

ア【亦】＝〔亦〕

ア【押】 ㊀押ス。當テル。抑ヘル。抑制ス。(—棄、—日、—尺、—勒、—落ノ條參照)。較難的事情—人辦＝六ケ敷イ事ハ人ニ押シ付ケテサセル。煮臭腥的參蓋來—味＝腥イ物ヲ煮ルニ蓋ヲ入レテ味ヲ押サヘル。屎—臭＝糞程臭イ樂水—臭味＝便所ニテシンチ撒イテ臭味ヲ押サヘル。㊁押送。護送。(—犯、—鉤、—船等參照)。㊂踏ム。(—舡ノ條參照。

ア【啊】 ㊀モシ(人ヲ呼ビ掛クル時ノ語)。—、菜人＝モシ、菜サン。㊁…カ(疑問ノ詞ニ附セラレテ用フ)。何位—＝何處カ。怎樣—＝何故デスカ。㊂(人ヲ呼ビ掛クル時稱呼ノ下ニ附ス)。阿爸—＝オ父サン。阿姉—＝姉サン。

ア【盒】＝〔盒〕

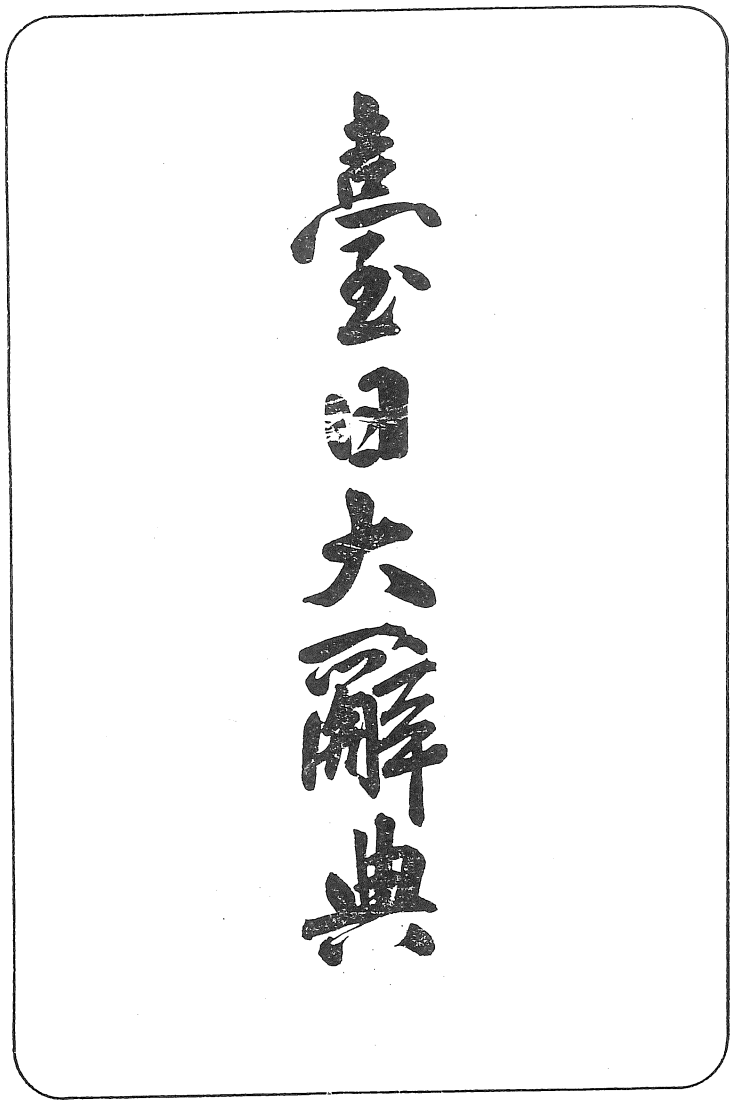
ア【支】 撓フ。ユラ〳〵スル。樹枝—彼勢＝樹ノ枝ヲアチラニシナフ。湧大、船—過來—過去＝浪ガ大クテ船ガ彼方此方ニユラ〳〵スル。

ア【攬】 抱ク。抱ヘル。—囝仔在睏＝子供ヲ抱イテ睡テ居ル。—做一下＝抱ヘテ一纏ニスル。

ア【遮】 遮ル(或方向ノ一方ヲ)。—北＝北ヲ遮ル。

ア【倚】 近倚ル。倚セル。嘴—嘴＝口ヲ口ニ倚セル。—耳孔在聽＝耳ヲ近倚セテ聽イテ居ル。

ア【俯】 俯ク。傾ケル。—在聽＝俯イテ聽イテ居ル。—頭＝頭ヲ傾ケル。—腰＝腰ヲ俯ケル。—看＝俯イテ見ル。



臺日大辭典

1

凡例

一、本書は現今臺灣に於て行はるゝ厦門語系の言語につき、最も普通なるもの約九萬餘言を採り之に國語の對譯を施せるものなり。

一、本書に於て採用せる語音は主として厦門音を標準とせり、此れ厦門音は漳州音泉州音の中間に位し、二者の特質を併有するを以てなり、然れども漳州泉州其他に於て特別の音を有するものは又成るべく之を採錄せり。

一、語音中五十音字を以て表はすこと能はざるものは別に符號字及び符號を作りて之を表はせり、而して其の詳細は別に臺灣語の發音の部に解說せり。

一、語詞の排列は大體五十音の順序によれりと雖も、出氣音は基本の假名に併屬し、符號假名は基本の假名の次に出せり(別紙索引表參照)尙同一の假名を有する語詞にして音調又は常音鼻音の相違ある場合は、鼻音は常音の次に出し音調は八聲の順序によれり。

一、臺灣語を表はす漢字は大體從來慣用のものを用ひたれども語原的に根據ありと認めたるものは之に相當する文字を充用し而して其の用法は務めて統一を期せり、又適當なる漢字なき場合は、其の意義に拘はらず同音又は類音の漢字を充用し、又全く漢字を充つること能はざる場合は□を用ひて之を表はせり。

一、成句俚諺及び格言にして普通に行はるゝものは成るべく之を採錄せり。

一、譯語の下には成るべく同意語を擧げ應用の便に供したり。

一、同一の語にして其の意義を異にするものは㊀㊁の如き記號を用ひて之を區別せり。

一、例語例句の場合に於て其の條の本語に相當する所は(一)の記號を用ひて之を表はせり。

一、語詞、又は譯語の下に〔 〕を施せるは同意語を示す。

一、漢字の間に(-)を施せるは上に來る音の轉調する

臺日大辭典

臺日大辭典

アア

アア 鴉。(文)烏。—＝同上。—有反哺之義＝烏に反哺の義あり。

アア 阿。(訝る時などの感動詞)あら。ああ。おや。—成奇啊＝あら不思議だなー。

アア 阿。(親しみ又は尊敬の意の接頭語)—兄＝兄さん。—公＝お祖父さん。—哥＝兄哥。—金＝お金。

アア 尙。㊀尙。それから。また。もう。—有＝まだ有る。—你呢＝それから汝は。—更一次＝尙もう一度。—無＝もう無い。㊁可也。相當に。—美＝可也美しい。—勇＝可也強い。【尙、尚】

アア 也。或は。又は。それとも。有—無＝有るか無いか。是—不是＝さうかさうでないか。【也】

アア 仔。接尾語。㊀小い意。鳥—＝小鳥。—＝小鳥。[illegible] ㊁輕蔑の意。[illegible] ㊂語調を整へる詞。[illegible] ㊃親み又は尊敬の意。江海—＝江海さん。日春—＝日春さん。㊄簡單に。一寸。作—＝一寸見る。

アア 然—＝可也に。青青—＝一寸青い。㊅場所や數などを明かに指定せざる意を示す場合。此塊—＝此處ら。二—個—＝二個ばかり。

アア 阿。(親み又は尊敬の意の接頭語)—爹＝お父さん。—伯＝伯父さん。—娘＝お母さん。

アア 啞。(文)啞。啞啞。

アア 張。(文)—張＝張開。

アア 醃。鹽で漬る。味—＝味が非常に鹽えて居る。

アア 呵。(突然物事を思出し又は飽きたる時などの感動詞)ああ。どれ。ああ。—我要來去＝どれ私は行かう。—[illegible]沒記得＝ああ終忘れてしまった。

アア 鴨。(動)鶩。—在叨＝鶩が嘴で食物を探してゐる。

アア 百。㊀(文)百。㊁百。二—五＝二百五十。—張＝

三百枚。(【百】の訛、上には數詞、下には數詞又は助數詞の來りたる時に發音せらる)

アア 押。㊀強ひる。押付ける。無理にする。—做＝強ひてさせる。—伊做＝無理に彼に做させる。㊁—[illegible]＝[illegible]を [illegible]。㊂[illegible]。—陣＝[illegible]。—[illegible]＝[illegible]を[illegible]する。犯人を護送する。—被＝[illegible]。—來＝[illegible]。㊃記す。—日子＝日附を書く。—花押＝花押を書く。

アア 阿。(感動詞)ああ。どれ。さあ。あっ。—今[illegible]

アア 啞。＝あっ往って了った。—今來去＝どれ往かう。

アア 啞。命令、指定、疑問又は語調を整へる助詞。—去＝行け。—美＝綺麗だ。何時—＝何時か。所以—＝それ故に。

アア 呵。(訝る時などの感動詞)ああ。—大[illegible]＝ああ天井が漏る。

アア 亦。【亦】。

アア 也。【也】。

アア 呵。(驚嘆の時などの感動詞)おや。あら。まあ。—休心[illegible]硬＝まあ強情な。

アア 盒。蓋物。小箱。—仔＝小さな箱。[illegible]—＝嫁入道具の箱。

アア 押。㊀當てる。あてがふ。川押尺—石＝定木を當てて見る。㊁物をあてがって押へつける。交へる。—彼方＝彼方へ押へつける。[illegible]—陣

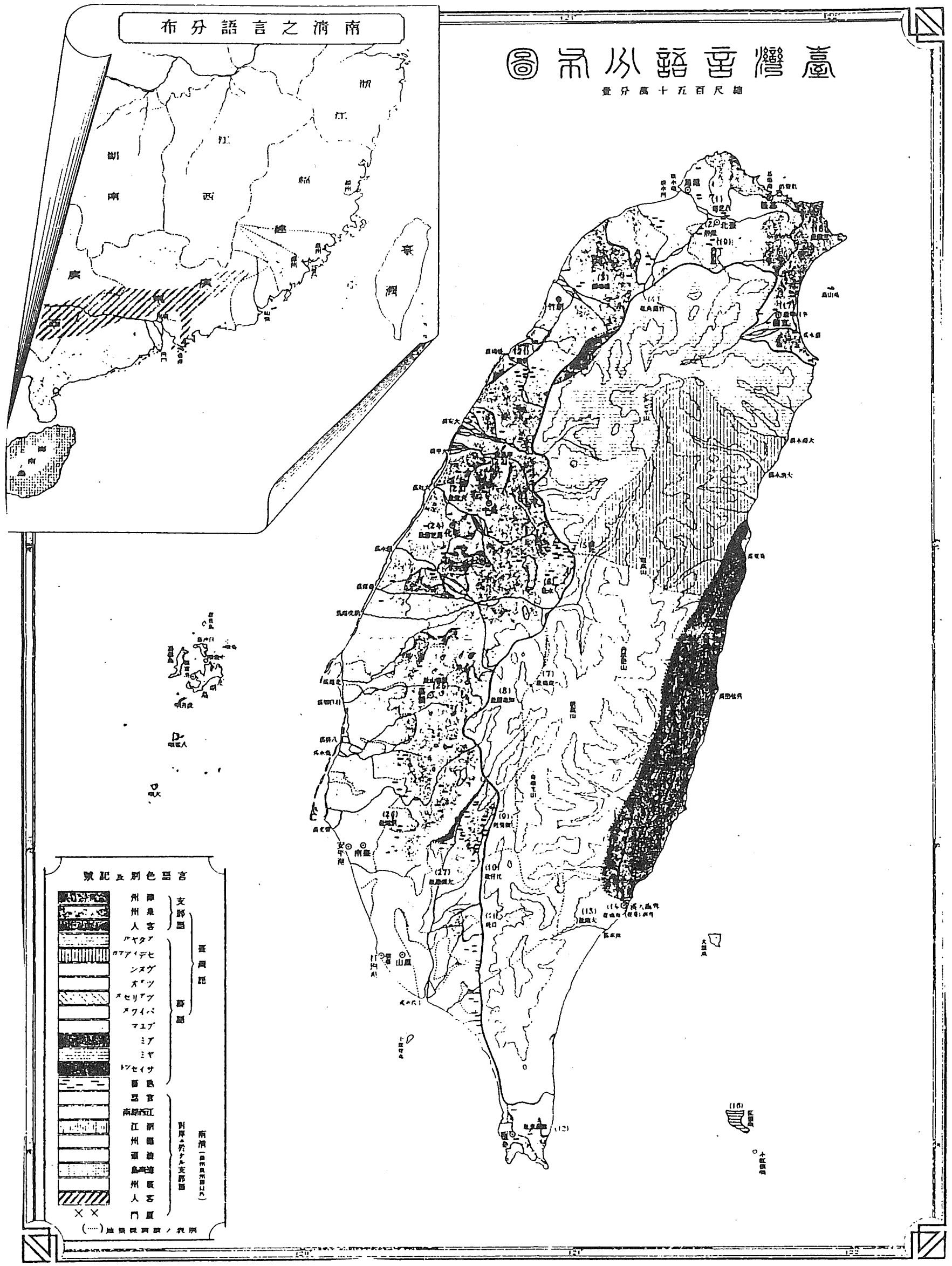
アア 亦。【亦】＝竹竿をもって[illegible]を押へつける。

アア 阿。【阿】。

アア 遏。[illegible]

アア 壓。㊀押へる。[illegible]—＝[illegible]。—[illegible]＝子供を押へる。—人＝人を下に使ふ。㊁押しつける。㊂[illegible]。—[illegible]＝[illegible]。㊃[illegible]になる。

臺日大辭典



台日大辭典所附台灣言語分布圖（彩色）

臺日小辭典

臺日小辭典

臺日小辭典

ア ア

ア ア 呵。あら。成奇〃啊＝あら不思議だなー。

ア ア 阿。ー公＝お祖父さん。ー哥＝兄貴。ー金＝お金。

ア ア 尚。㊀尚し。それから。まだ。もう。ー有＝まだ有る。ー你呢＝それから汝は。ー更一次＝尚もう一度。ー無＝もう無い。㊁可也。相當に。ー美＝可也美い。ー勇＝可也強い。

ア ア 也。或は。又は。それとも。有ー無＝有るか無いか。是ー不是＝さうかさうでないか。

ア ア 阿。ー爹＝お父さん。ー伯＝伯父さん。

ア ア 饒。饒えて居る。味眞ー＝味が非常に饒えて居る。

ア ア 呵。さあ。どれ。ー我要來去＝どれ私は行かう。

ア ア 鴨。鴨。ー在叫＝鴨が鳴いて食物を探してゐる。

ア ア 百。百。二ー五＝二百五十。三ー張＝三百枚。

ア ア 押。㊀強ひる。押付ける。ー伊做＝強ひて彼にさせる。㊁ー證＝證を踏む。㊂宰領。護送。ー陣＝毆。ー犯＝罪人を護送する。㊃記す。ー日子＝日附を書く。ー號＝花押を書く。

ア ア 呵。ああ。ー今慘喇＝あっ仕舞った。

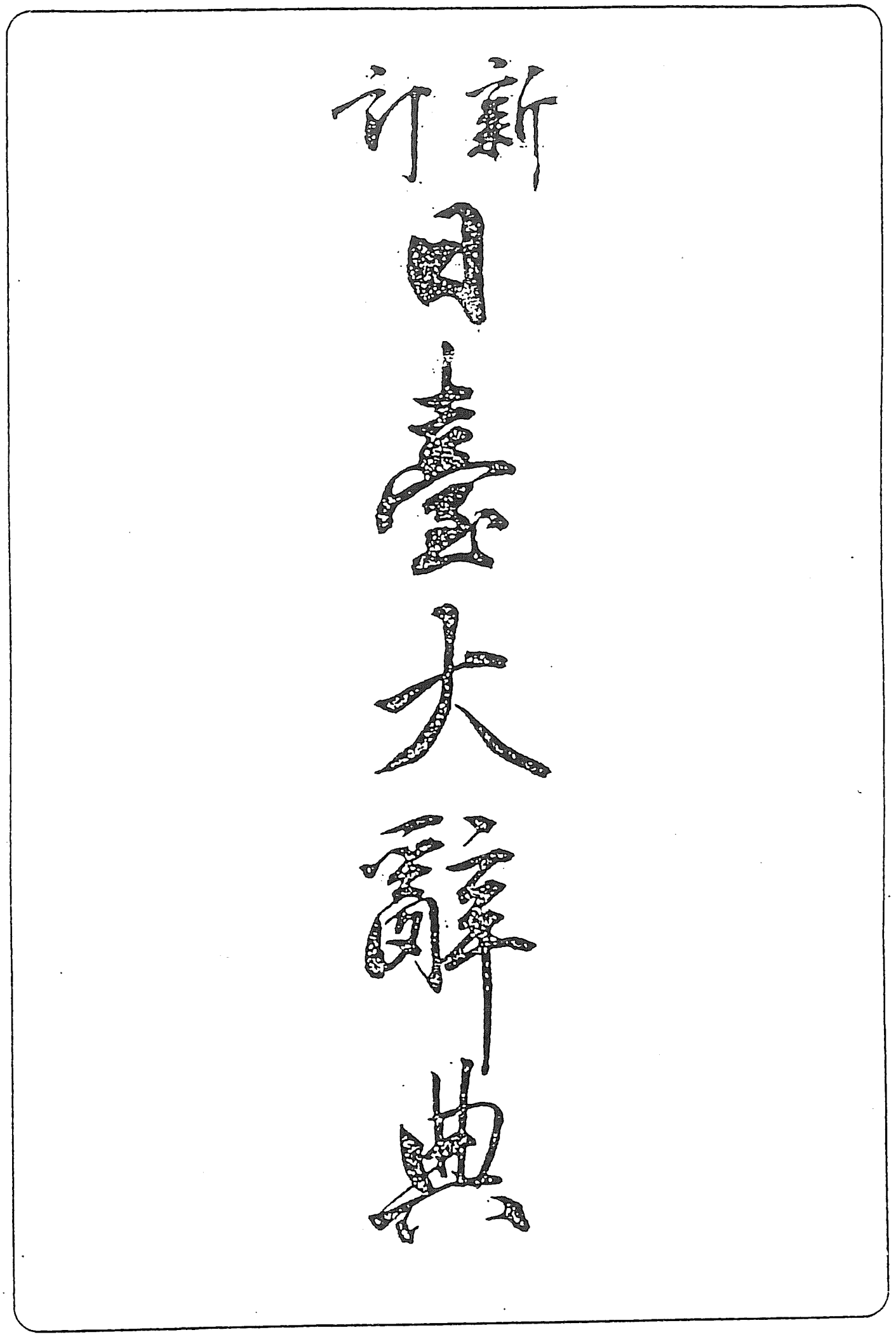
ア ア 啊。去ー＝行け。美ー＝綺麗だ。何時ー＝何時か。所以ー＝それ故よ。

ア ア 呵。ああ。ー天窓漏喇＝ああ天井が漏る。

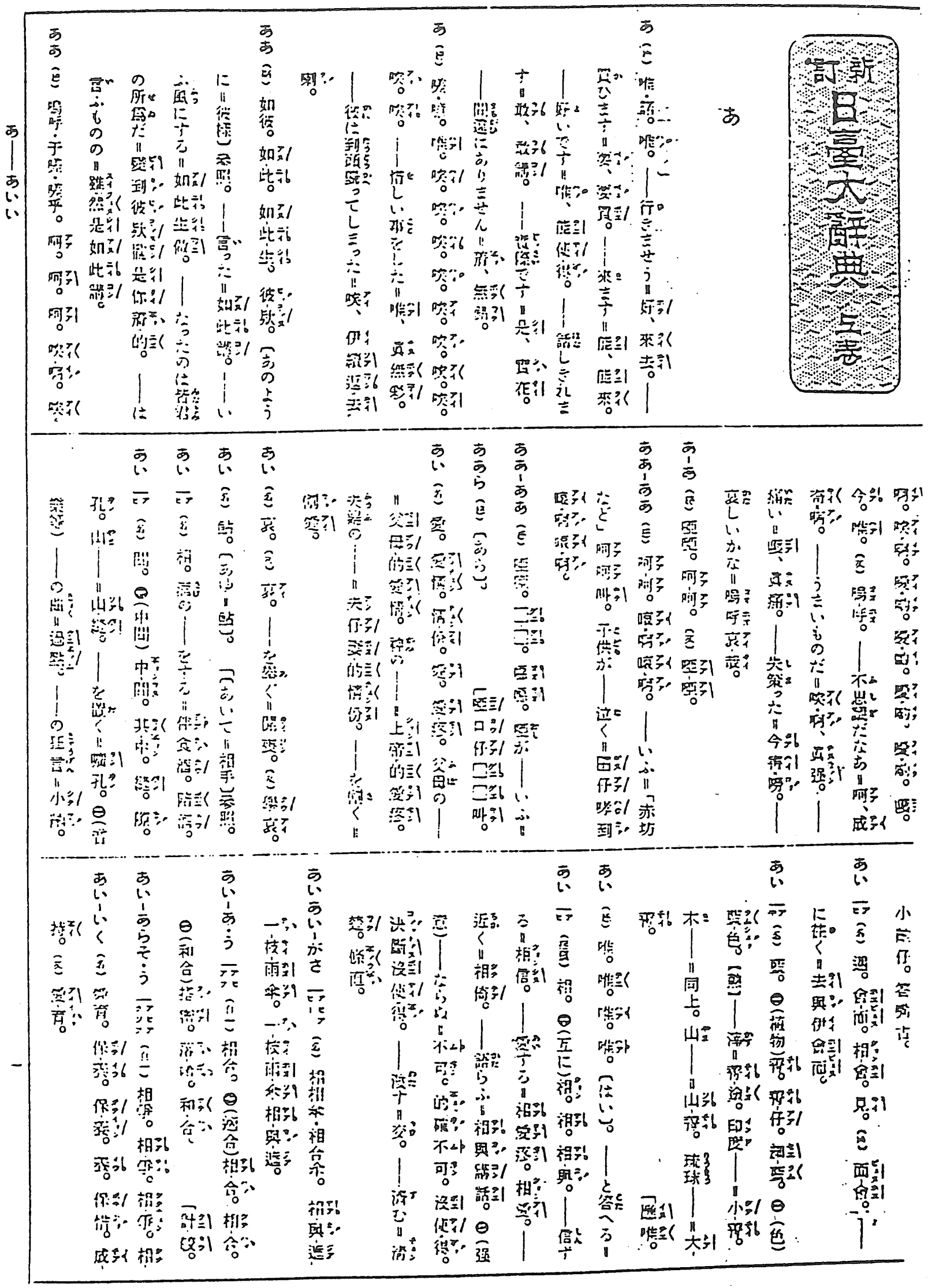
ア ア 亦。【亦】。

ア ア 也。【也】。

ア ア 呵。おや。まあ。ー你心肝此硬＝まあ強情な。



新訂日臺大辭典


新訂日臺大辭典 上巻

あ

あ——あいい

新訂日臺大辭典

大分類（款）	中分類（項）	小分類（目）	內地名	土語名
第一款 農業	第一項 農作畜產業	第一目 自作農	一、自作	自作農作男
				自作農雇人
				自作農勞務者
				自作農雜役苦力
				自作農手傅
				自作農牛個
				自作農牛番
				自作農家庭教師
				自作農洗濯婦
				自作農保姆
				自作農乳母
				自作農女中
				自作農炊事婦
				自作農子守
				自作農家事雇人
				自作農養養魚業
				自作農養養魚業勞務者
				畑自作農
				自作茶園作

大分類（款）	中分類（項）	小分類（目）	內地名	土語名
				作自己業的人
				作自己業的人工人的監督
				作自己業的人的長工
				作自己業的人的工仔
				作自己業的人的工人
				作自己業的人傢的苦力
				作自己業的人的小工
				作自己業的人傢的倒牛
				作自己業的人傢的看牛
				作自己業的人的厝內先生
				作自己業的人的洗衫查某
				作自己業的人的娚仔
				作自己業的人的乳母
				作自己業的人傢的煮菜婆仔
				作自己業的人傢的顧囝仔工
				被作自己業的人傢辦厝內事
				作自己業養養魚
				作自己業傢的人的長工
				作自己園的農人
				作自己的茶山

大分類（款）	中分類（項）	小分類（目）	內地名	土語名
				自作茶園作手傅
				自作茶園作茶摘
				自作採葉作
				自作採葉作勞務者
				自作三角簡栽培
				今村農場試作部係
				今村農場耕作係
				今村農場庶務係
				今村農場會計係
				今村農場通譯
				今村農場農夫
				農業雜與公司耕作地巡視員
				濱村農場苦力監督
				屏東大和サイザルヘンプ農場主任
				屏東大和サイザルヘンプ農場土地整理係
				屏東大和サイザルヘンプ農場測量係
				屏東大和サイザルヘンプ農場會計係
				屏東大和サイザルヘンプ農場小作係
				屏東大和サイザルヘンプ農場農事係
				屏東大和サイザルヘンプ農場小使

大分類（款）	中分類（項）	小分類（目）	內地名	土語名
				作自己的茶山的小工
				作自己的茶山的摘茶工
				作自己的種採葉
				作自己的種採葉的工人
				種自己的蔵草
				今村農場試種部的
				今村農場的耕作的
				今村農場管庶務的
				今村農場的會計
				今村農場的通譯
				今村農場的長工
				農業雜與公司的耕作地巡看的人
				濱村農場的工人的監督
				屏東大和獅查慮營農場的主任
				屏東大和獅查慮營農場管整理土地的
				屏東大和獅查慮營農場測量的
				屏東大和獅查慮營農場的會計
				被屏東大和獅查慮營農場僱管個人
				屏東大和獅查慮營農場掌農事的
				屏東大和獅查慮營農場的雜差

土語名	內地語譯	分類目	土語名	內地語譯	分類目
〔一語〕			三井物産會社出口米的主任	三井物産會社米移輸出主任	一七九
一之部			三井物産會社受附	三井物産會社受附係	一七九
一新社會監	一新社會監		三井物産會社書記	三井物産會社書記	一七九
三十四銀行支店長	三十四銀行支店長	二二四	三井物産會社現場	三井物産會社現場係	一七九
三十四銀行的拖車	三十四銀行抱車夫	一八七	三井物産會社管米及糖的	三井物産會社米糖係	一七九
三十四銀行書記	三十四銀行書記	一八七	三井物産會社管出納	三井物産會社出納係	一七九
三十四銀行給仕	三十四銀行給仕	一八七	三井物産會社管貨物	三井物産會社荷物係	一七九
三十四銀行總管	三十四銀行取締役	一八七	三井物産會社管艇仔	三井物産會社解船係	一七九
三五公司南隆農場的會計	三五公司南隆農場會計係	一八七	三井物産會社管機器的	三井物産會社機械係	一七九
三五公司製糖廠主任	三五公司製糖廠主任	一〇二	三井物産會社解船夫	三井物産會社解船夫	一六三
三井合名會社山林部的事務員	三井合名會社山林部事務員	七	三井貯炭場日工監督	三井貯炭場日傭監督	一三二
三井名會社巡視的人	三井合名會社巡視	七	三合土的司阜	コンクリート職工	二四二
三井合名會社的燒火炭	三井合名會社炭燒夫	七	三弦先生	三味線師匠	二四二
三井合名會社的雜菜	三井合名會社小使	七	三弦先生的二手	三味線師匠助手	一六三
三井合名會社的土語先生	三井合名會社土語教師	七	三美路水油會社的通譯	サミュル石油會社通譯	一七九
三井合名會社製茶技手	三井合名會社製茶職工	一四	三美路雜貨洋行書記	サミュル雜貨貿易商書記	一七九
三井合名會社應務課長	三井合名會社製茶技手	一四	三菱製材所的辛勞	三菱製材所店員	八七
三井合名會社材料運搬夫	三菱製紙會社應務課長	七	三菱製紙會社的日工	三菱製紙會社日傭	七八
三井合名會社農林課長	三菱製紙會社技師	七	三菱製紙會社技師	三菱製紙會社技師	七八
三井合名會社臺灣出張所長	三菱製紙會社造林的幫手	七	三菱臺灣竹林事務所長	三菱臺灣竹林事務所長	七
三井合名會社臺灣出張所長女中	三菱臺灣竹林事務所的抽草的	七	三菱臺灣竹林事務所的通譯	三菱臺灣竹林事務所的通譯	七
三井物產會社小蒸汽船船長	三菱臺灣竹林事務所的電話工夫	七	三菱臺灣竹林事務所電話工夫	三菱臺灣竹林事務所電話工夫	七

北部山地

Mahonia lomariifolia, Takeda
Arisan-hiraginanten. アリサンヒラギナンテン
中央山脈

Mahonia morrisonensis, Takeda
Morison-hiraginanten. モリソンヒラギナンテン
中央山脈

Nandina domestica, Thunb.
Nanten. ナンテン

Podophyllum pleianthum, Hance
Miyao-sô, ミヤオサウ
Hakkaku-ren. ハツカクレン
Poch-kak-liân 八角蓮
中、北部山地

Menispermaceae (Tudurahudi-kwa) 防己科

Cissampelos Ochiaiana, Yamamoto
Husazaki-tudurahudi. フサザキツヅラフヂ
全島山地

Cocculus laurifolius, DC.
Kôsyû-uyaku, カウシウウヤク
Kome gomezin. コメゴメジン
萬金庄

Cocculus sarmentosus, (Lour.) Diels
Hôzan-tudurahudi. ホウザンツヅラフヂ
Thih-gû-jip-chioh 鐵牛入石、 Wahe-baunau (タイヤル) Patto, Usatsookan (パイワン)
全 島

Cocculus trilobus, (Thunb.) DC.
Ao-tudurahudi. アヲツヅラフヂ
Chhi^{n}-hák-hia^{n} 青木香、Pêh-soa^{n}-han-chû 白山蒼朮、Hông-ki 防己
北 部

Pericampylus glaucus, (Lour.) Merr.
Hôrai-tudurahudi. ホウライツヅラフヂ
全 島

Pericampylus trinervatus, Yamamoto
Misudi tudurahudi. ミスヂツヅラフヂ

佐佐本舜臺灣植物名彙

集言方木樹要主灣臺

編會林山灣臺 團社法人

中央圖書館台灣分館珍藏
台灣主要樹木方言集

臺灣主要樹木方言集

針葉樹類

種名及學名	使用名	方言	方言ノ行ハル、地方	分布	用途
一位科					
たいわんいちい Taxus chinensis Rehder	イチイ 一位	アカヒノキ 紅檜	（福）臺東縣臺東	中央山脈	材＝彫刻・床板・藥用
		アカスギ 紅杉	（福）花蓮港廳玉里		
		アカスギ 紅杉	（廣）同右		
竹柏科					
とがりばまき Podocarpus Nakaii Hayata	ヤマバヒノキ 山檜	トガスギ 土杉	（福）臺南州新化郡	中・南部山地	材＝建築・箱
		ヤマスギ 山杉	（廣）臺中州新高郡		樹＝觀賞大
いぬまき科		ヤマビワ 山枇杷			

中央圖書館台灣分館珍藏
台灣主要樹木方言集

臺灣總督府法院判官 藤井乾助君題字
臺南地方法院長
臺灣總督府法院檢察官長 朽木義春君序
臺南地方法院檢察官
臺灣總督府法院通譯 澤谷仙太郎君題刻
臺灣總督府法院通譯 片岡巖著

日臺俚諺詳解 全

臺南地方法院檢察局內
臺灣語研究會發行

片岡巖 日臺俚諺詳解

臺日對譯門

※ア※

暗箭傷人（アムチエンシャンロン）　密背にて人を害す

鴨母食水鑿（アアブウチアヅイヅオ）　出來ぬ相談

暗路放行父母就不恐（アムロオカンヘエフウチウムヤア）　親の意見もきかぬ放蕩息子

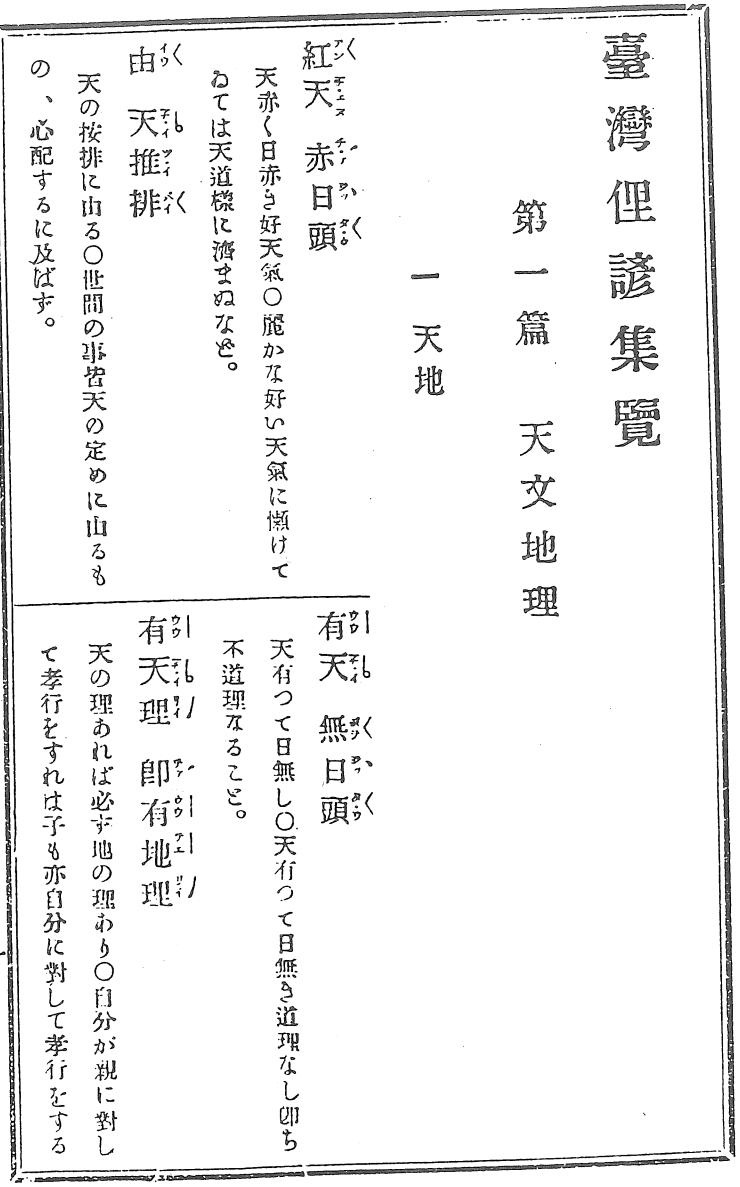
盪裡走賊（アンリイヒウヒエツ）　塵中の物失ふ筈なし

天狗の上に天狗あり、白樂天も鹿島の神に屈伏するとの意

洗磨粿賊倒仙草擔（アムボイコエチエトオシエヒウタア）

臺灣俚諺集覽

臺灣俚諺集覽


臺灣俚諺集覽

第一篇　天文地理

一　天地

紅天　赤日頭

天赤く日赤き好天氣の處かな好い天氣に懸けてねては天道様に濟まぬなど。

由天推排

天の按排に由る○世間の事皆天の定めに由るもの、心配するに及ばず。

有天無日頭

天有つて日無し○天有つて日無き道理なし即ち不道理なること。

有天理　即有地理

天の理あれば必ず地の理あり○自分が親に對して孝行をすれば子も亦自分に對して孝行をする

第一篇　天文地理　一　天地

台灣俚諺集覽

八、王育德《台灣語常用語彙》及七篇語言學論文

《台灣語常用語彙》

王育德編

一九五七年東京：永和語學社發行

0. 提要

王育德 （1924-1985）生長於日據時代，留學日本，從倉石武四郎、藤堂明保、服部四郎等日本最有名的語言學教授學習現代語言學，是第一位受到最完整語言學訓練的台灣人語言學者。他以這個基礎，製作了兼具理論與實用的《台灣語常用語彙》（1957）；在《中國五大方言の分裂年代の言語年代學的試探》（1960）中，算出中國五大方言基本詞彙的同源詞比率；他的博士論文《閩音系研究》（1969）分析了閩語的語言層次，並擬出文讀音的祖語形式，是第一個從事閩語歷史比較語言學研究的閩語學博士。他爲了台語文字化的目的而研究台語、而研究語言學。他曾創造兩套改良羅馬字，希望以此取代漢字，可惜羅馬字沒改成，漢字亦未廢成，終以62歲英年齎志以終。